

「地域デザインミュージアムをつくる」 受講生募集

アーバンデザイン・スマートシティスクール松山 とは？

地域資源を生かし、新たな公共空間の構想と計画を実践する参加型学習プログラムです。受講生はグループワークを通して、対象とする地域の歴史的成り立ちなどを踏まえた実践的なまちづくり活動を学びます。

参加
無料



全体スケジュール

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
●ガイダンス 7.11 (金) 18:00-20:00			【Lecture】MC：羽藤英二 (UDCM センター長／東京大学大学院教授)			3：Team Design		
●開講式：7.19 (土) 10:00-12:00			1：Urban Walk for Design 伊藤香織 東京理科大学教授			西澤徹夫 西澤徹夫建築事務所主宰		
●Lecture 1：7.19 (土) 13:00-15:30			2：Neighborhood Design 森本アリ ショヤプロジェクト主宰			浅子佳英 PRINT&BUILD 主宰		
●Lecture 2：7.31 (木) 18:00-20:00			旧グッゲンハイム邸管理人			森 純平 PARADISEAIR ディレクター		
●Lecture 3：8.10 (日) 10:00-15:00			赤井あずみ キュレーター			4：Community Design		
●Lecture 4：8.19 (火) 18:00-20:00			HOSPITALE プログラムディレクター			Urban Design Center Sakai Sketch Lab		
●プラン発表会 9.1 (月) 18:00-20:00			社会実験 urban design weekly. 2025 ※ 11.15 (土) ~ 12.14 (日)			●レポート提出 1.20 (火)		
7.19 (土) ~ グループ協議開始			11.15 (土) ~ 現地展示開始			●修了式 報告会 3月 (日付未定)		
9.2 (火) ~ 展示制作開始			12.15 (月) ~ レポート作成開始					
10.1 (水) ~ 現地展示準備								

※ 社会実験の実施時期は期間内にグループごとに設定

グループ 今年度は下記の5グループに分かれて活動を行います。
申し込み段階で希望グループと希望理由を基に、開講式までに配属を決定します。

1. まちなか

< 3名程度 >

中心市街地を中心に経営・生活する人の活動に焦点を当て、変わるまちなかへの機運を高める。

2. 高浜地区

< 7名程度 >

地域に眠る地域資源を受講生の視点で取り上げて、高浜地区の魅力の発信を行う。

3. 久米地区

< 5名程度 >

久米地区に多世代交流拠点を一時的に設置し、地域内で発生している課題や出来事、地域資源等を収集し共有する。

4. 垣生地区

< 2名程度 >

伊予かすりなどの地域資源を中心に垣生地区で活動しているまちづくり協議会や学校等への協力を行う。

5. パーソントリップ調査結果分析

< 3名程度 >

研究者や行政、調査会社が中心として取り扱うPT調査結果を市民の誰もが身近に感じる情報に変換し伝える。

対象者

- ・興味・関心を持って受講できる方
- ・高校生以上の方
(高校生の場合は、ご家族、学校同意のもと参加)
- ・メール&zoom等でのやり取りができる方

定員 20名程度

【受講生の選定について】

- ・志望理由、各グループへの希望理由を基に選定
- ・スクール新規生を優先
- ・スクール過年度生については、グループリーダーとして配属するため、平日18時以降、週2回(2時間/回)の参加ができることが必要

申込方法



受講を希望される方は、申込フォーム(下記のURLまたはQRコード)からお申し込みください。

<https://forms.gle/fW9tvfSkwRQAaEiC8>

期限 2025年6月30日(月)

※お申し込みの際に頂いた個人情報は本スクールの活動のみに使用いたします。

過去の活動内容

<https://udcm.jp/2023/04/01/udscschool/>



お問合せ 松山アーバンデザインセンター(UDCM) udcm.matsuyama@gmail.com
主催 UDCM / 愛媛大学 防災情報研究センターアーバンデザイン寄附研究部門
一般社団法人松山アーバンデザインネットワーク
後援 松山市